BUILD YOUR PATH



どんな外科医に。あなたの歩む道は？ For Board Certified Surgeon.

BUILD YOUR PATH

どんな外科医に。あなたの歩む道は？ For Board Certified Surgeon.

自信があるから、進むのではない。
迷いながらも、目の前の命に向き合いたい。
その思いを抱いた瞬間から、
外科への道はもう始まっている。



CONTENTS

3-4
PROLOGUE
キャリアパス

5-6
ROLE MODEL
サブスペシャルティ キャリアパス

7-8
ROLE MODEL
ダイバース キャリアパス

9
ABOUT JSS
若手医師・医学生の皆さまへ

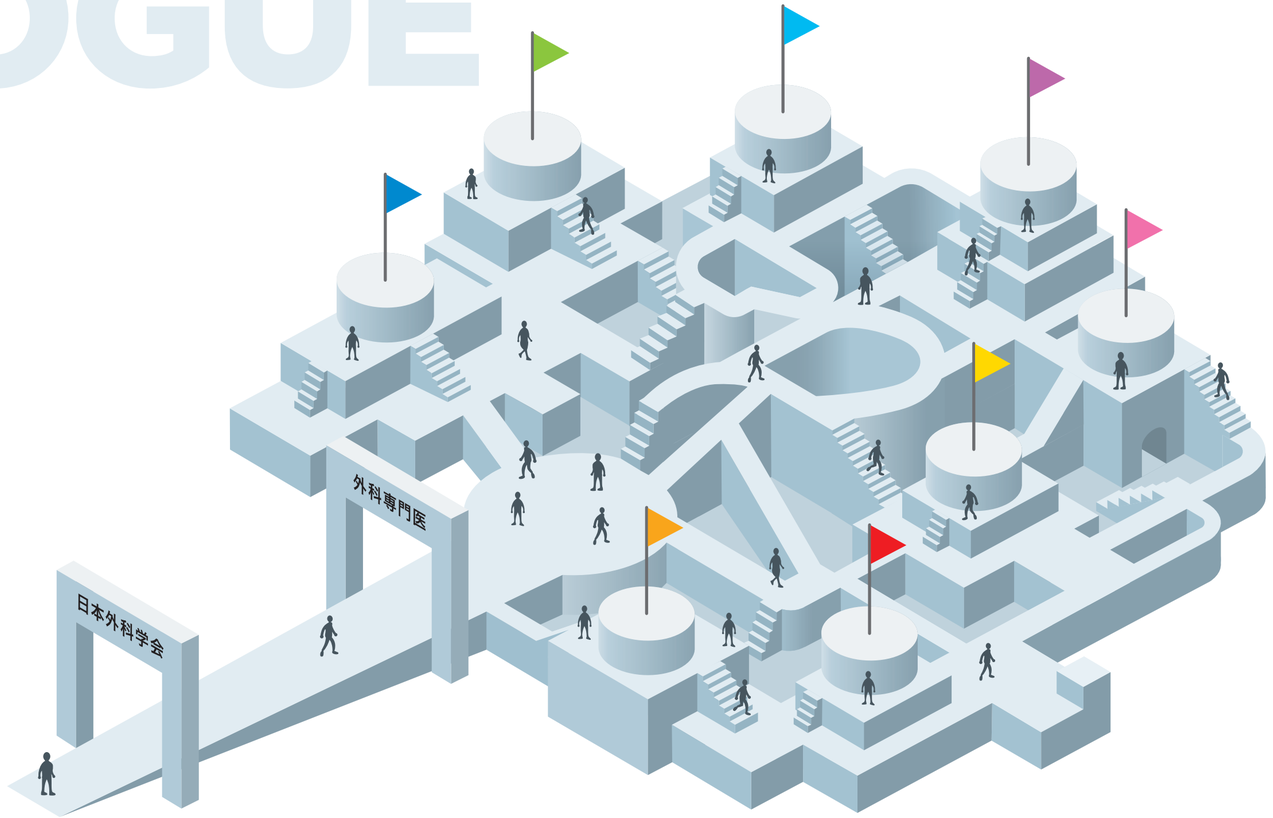
10
ABOUT JSS
学会に聞きたい、Q&A!

PROLOGUE

キャリアパス

外科医の道

手術をベースに
様々な領域で活躍する外科医。
日本外科学会は
外科診療の基本知識とスキルを保証する
「外科専門医」の研修プログラムを提供します。



外科専門医への道

外科専門医は、外科学会に入会後、350例以上の手術経験および所定の学術活動を行い、試験に合格して認定されます。

外科専門医取得後の道

消化器外科、心臓血管外科、乳腺外科、内分泌外科、小児外科、呼吸器外科などのサブスペシャルティ専門医を取得することができます。また上記以外にも、自分の志に応じて多様な道を自由に描いていけます。

下記のQRコードから
申請が可能です。

入会手続き案内

ROLE MODEL

サブスペシャルティ キャリアパス

臓器・疾患と真摯に向き合い、
深い理解をもとに
科学的究明と臨床的挑戦を重ね、
創造性の最前線に
立ち続ける外科医たち。



BREAST SURGERY

患者に寄り添い、共に歩む乳腺外科医

手術から薬物療法、長期フォローまで一貫して支援。
研究や教育を通じ、次世代や医療の発展にも貢献する。

INTERVIEW

AGED 31
大学院で基礎研究を経験。仮説検証のプロセスを通じ学びを深める。

AGED 33
米MDアンダーソンで短期研修。多職種連携と臨床・研究・教育の還元を実感。

AGED 40
患者の節目に寄り添い診療。若手支援・研究にも携わり多角的に邁進中。

乳腺外科医
村上 朱里 先生 / 愛媛県



CARDIOVASCULAR SURGERY

心臓手術と集中治療の二刀流で、命を支える

心臓血管外科と集中治療の双方の専門医を保持。
確かな手技と厳格な周術期管理で高度医療に挑む。

INTERVIEW

AGED 26
虎の門・静岡県立総合病院で修練。全外科と術後管理の基礎を叩き込む。

AGED 32
国循（大阪）で人工心臓を研究し、群馬では心臓手術の執刀修練を重ね技術を磨く。

AGED 38
重症コロナECMO治療等を経て、心臓外科と集中治療専門医を取得。

AGED 43
心臓外科部長として大手術に挑みつつ、移植コーディネーターとしても命を支える。

心臓血管外科医
伊達 数馬 先生 / 千葉県



ENDOCRINE SURGERY

呼吸器外科の経験を胸に、甲状腺専門の道へ

呼吸器外科で10年以上研鑽後、地元大分の甲状腺専門施設へ。
一途に術式を追求し、豊富な執刀を完遂。

INTERVIEW

AGED 28
精神科志望から実習で外科へ。阪大関連病院で呼吸器外科医の礎を築く。

AGED 34
子育てを見据え大分へ。大学病院や中核病院で呼吸器外科診療に尽力。

AGED 40
1人呼吸器外科医の限界を経験。一か八か歴史ある野口病院へ飛び込む。

AGED 44
甲状腺・副甲状腺の高度手術を完遂。4年で800例超を執刀し熟達。

内分泌外科医
小林 良司 先生 / 大分県



GASTROENTEROLOGICAL SURGERY

高度技能で挑む、肝胆膵外科のスペシャリスト

複雑な肝胆膵手術に魅せられ修練を積む。
高度な手技と戦略的アプローチで、後進育成と患者還元に挑む。

INTERVIEW

AGED 28
臨床研修を経て消化器外科へ。多種多様な手術の基礎と全体像を叩き込む。

AGED 30
上司の華麗な肝切除に感銘を受ける。難解な肝胆膵外科の奥深さに開眼。

AGED 35
静岡がんセンターチーフレジデントとして、肝胆膵手術の修練を開始。高度技能医へ。

AGED 44
大学病院で高難度症例に挑みつつ、後進への執刀指導と育成に情熱を注ぐ。

消化器外科医
山田 美保子 先生 / 愛知県



PEDIATRIC SURGERY

確かな技術とチームで、子どもの未来を繋ぐ

小児呼吸器・内視鏡外科の高度手技を極めつつ、
外来で子どもの成長を見守りチームを率いる小児外科の牽引者。

INTERVIEW

AGED 26
成人外科で手技の基礎を徹底修練。小児外科へ進み主治医執刀を重ねる。

AGED 30
臨床現場を離れ基礎研究へ。「なぜ」を突き詰める探求心を養う。

AGED 36
後輩指導や長期経過観察外来を担当。執刀医からチーム全体の責任を負う立場へ。

小児外科医
中谷 太一 先生 / 兵庫県



THORACIC SURGERY

臨床の疑問を研究に紡ぎ、肺癌治療に挑む

手技の修練に留まらず、癌研究や肺移植、学生教育にも注力。
「臨床と研究の両輪」で患者還元を目指す。

INTERVIEW

AGED 26
手術見学で虚脱した肺が膨らむ美しさに魅せられ、呼吸器外科を専攻。

AGED 30
「手術だけでは癌を治しきれない」葛藤から進学。研究の面白さに開眼。

AGED 38
助教として肺癌手術や肺移植に挑みつつ、研究成果の患者還元に寄与。

呼吸器外科医
熊田 早希子 先生 / 宮城県

ROLE MODEL

ダイバース
キャリアパス

外科の専門性を礎に、
各々の舞台で医療の現場と
社会をつなぐ、
多彩な役割を担い
活躍する外科医たち。



HEALTHCARE POLICY



外科の矜持を胸に、医療政策の未来を拓く

消化器外科の現場で培った「最後まで責任を果たす」姿勢と
トラブル解決力を強みに、国の医療政策を統括。

INTERVIEW

AGED 26
消化器外科医として修練。患者と最後まで向き合い、全責を負う矜持を養う。

AGED 32
食道癌診療を通じて、疾病の背景にある社会経済的要因への問題意識を深め、医系技官へ転身。

AGED 42
国・保健所でのパンデミック対応や米国留学を経て、外科的ロジックと嗅覚で重要施策を統括推進。

厚生労働省 医系技官
九十九 悠太 先生 / 東京都

ACUTE CARE SURGERY



手技とチームワークで救う、進化する救急医

重症患者の救命やチーム医療に挑みつつ、ライフステージに
応じた新たな働き方の模索と推進にも尽力する。

INTERVIEW

AGED 26
救急・外傷初期診療に感銘を受け救急医療の道へ。外科研修で手術や周術期管理を修練。

AGED 30
全次型救急で重症手術や病院前診療に没頭。チーム医療の重要性を実感。

AGED 38
産後の限られた時間でも救急医を継続。コマンダーとしてチーム医療や後進育成に貢献。

外傷救急外科医
番匠谷 友紀 先生 / 兵庫県

PALLIATIVE MEDICINE



全身を診る力を、緩和ケアの現場へ

食道外科で培った全身管理とチーム医療の基盤を携え、
治癒困難な患者とご家族の人生を丸ごと支える。

INTERVIEW

AGED 30
大学院で学位取得後、地域中核病院で外科・救急・保健業務を広く研鑽。

AGED 38
食道癌チームを率いつつ、治療困難な患者の苦痛に応えるため緩和ケア兼任。

AGED 47
メスを置き緩和ケア専従へ。病棟開設や教育・地域体制づくりを牽引。

緩和ケア医
木村 祐輔 先生 / 岩手県

COMMUNITY & GENERAL SURGERY



先進医療から地域・行政へ、人と繋がる外科医

高度医療から地域・医療行政、災害支援へ。
外科の思考と技術を糧に「人」と地域を包み込む医療に挑む。

INTERVIEW

AGED 24
東大外科系研修医として上京。切磋琢磨の環境で人との縁と粘り強さを学ぶ。

AGED 33
地元へ戻り地域の外科医療に尽力。JMATなど災害医療支援にも幅を広げる。

AGED 46
法人理事長・県医師会常任理事として医療行政や人材育成を含め多角的に活躍。

開業医
山元 謙太郎 先生 / 佐賀県

HOME CARE MEDICINE



外科を武器に、地域に24時間の安心を届ける

消化器外科で鍛えた全身管理と対応力を糧に開業の道へ。
患者と家族の思いに寄り添う訪問診療を牽引。

INTERVIEW

AGED 27
熱い指導医の背中に憧れ外科へ。一般・消化器外科で術前術後管理を修練。

AGED 34
執刀の壁や試練を機に手術室を離れ、中規模病院で総合診療・地域医療へ。

AGED 38
くすのきクリニックを開院。外科で培った覚悟で在宅医療と看取りに尽力。

開業医
俵 広樹 先生 / 石川県

ISLAND HEALTHCARE



確かな外科技術で、最北の離島の命を守る

心臓血管・消化器外科で研鑽を積み、故郷・礼文島に帰還。
確かな全身管理と外科技術で全世代の命を支える。

INTERVIEW

AGED 27
心臓血管外科からスタート、外科医としての基本技術や心構えを学ぶ。

AGED 29
道東の地方中核病院で、消化器外科医の役割の大きさ、診療の幅広さを痛感。

AGED 30
秋田赤十字病院で内視鏡診断学、腹腔鏡手術、癌治療の研鑽を積む。

AGED 35
船泊診療所に着任。全世代を診療し、超緊急手術や遠隔医療の実践。

離島医療
升田 晃生 先生 / 北海道

ABOUT JSS

若手医師・医学生の皆さまへ

日本外科学会は、外科学の進歩と普及を通じて、外科医療の向上と国民の健康・福祉に貢献することを目的に、学術集会、各種委員会活動、研究支援、情報発信など幅広い事業を展開しています。その一環として、会員一人ひとりのキャリア形成を支えるさまざまな会員限定ベネフィットを提供しています。本パンフレットを手に取った若手会員が、外科医としての一歩を踏み出し、臨床・研究・国際発信・継続的な学びに挑戦していけるよう、多方面からサポートします。

ご挨拶

日本外科学会は明治32年に創立されたわが国でもっとも歴史のある、
会員数4万人を超える本邦最大の外科系学会です。
日本の外科医療は世界でも冠たるものとして認められていますが、
日本外科学会はこれを後世に伝えていく重要な役割を担っています。
そのためにも1人でも多くの志をもった若手医師に
外科の門をたたいていただきたくこのパンフレットを作成しました。

外科はハードルが高い、ワークライフバランスが維持できない
などの声が聞こえていますが、このパンフレットを読んでいただければ
そのような不安はなくなると思います。

皆様の先輩たちが熱い情熱をもって頑張っている真の姿を、
外科のやりがいを是非知ってください。
このパンフレットを手に取った1人でも多くの方が
私たちの仲間となってくれることを願っています。

一般社団法人 日本外科学会
理事長　武冨 紹信

日本外科学会 会員限定のベネフィット

詳細はこちら

経済的安心

臨床を支える
団体保険制度

勤務医師賠償責任保険をはじめ、会員限定の各種任意保険に団体割引価格で加入できます。万が一に備えることで、若手のうちから安心して臨床に取り組める環境を支えます。

研究支援

挑戦を後押しする
研究助成金

外科医学の発展に寄与する優れた研究に対し、助成金を交付しています。研究者が自らのアイデアを形にし、次の研究ステップへ進むための貴重な支援制度です。

国際発信

世界へ挑む若手を応援する
研究者海外派遣制度

40歳未満の会員を対象に、指定された主要な国際学会へ参加・発表する際の旅費を補助しています。自身の研究成果を世界へ発信し、国際的な視野を広げる機会を支援します。

英語論文投稿

Surgery Today 論文掲載料
会員特別割引

日本外科学会が刊行する英文誌 Surgery Today は、2027年1月より完全オープンアクセス誌へ移行します。オープンアクセス誌への投稿で負担となりやすい論文掲載料について、外科学会会員には特別割引が適用される予定です。

情報収集

いつでも最新知見にアクセスできる
オンラインジャーナル

日本外科学会の英文誌 Surgery Today、症例報告誌Surgical Case Reports、邦文誌をオンラインで閲覧できます。日々の学びや研究活動に役立つ情報源として活用できるほか、自身の研究成果を発信する投稿先としても利用できます。

スキルアップ

いつでも動画で学べる
学術集会オンデマンド・手術教育コンテンツ

会員マイページから、過去の定期学術集会で行われた特別講演やシンポジウムなどの動画をオンデマンドで視聴できます。また、若手外科医の技術向上に役立つ手術解説・勉強動画も利用でき、時間や場所を問わず継続的に学ぶことができます。

ABOUT JSS

学会に聞きたい、Q&A!

Q1

学会入会後、外科専門医取得までに何をすればいいですか？また、取得までの全体スケジュールが知りたいです。

A

まずは専攻医登録を行い、ガイドラインに沿って修練（症例蓄積）を開始しましょう。

最短3年間の研修期間の中で、必要症例数を経験し、講習会受講などの要件を満たしていく必要があります。外科専門医取得までの具体的な流れは、下記の「専門医制度の概要」や「修練フローチャート」で一目で確認できます。

専門医制度について

専門医修練
フローチャート

Q2

頻繁に外傷手術を行っていない施設で修練すると、外科専門医の申請に必要な外傷症例を登録できるのか不安です。救済措置はありますか？

A

外傷症例の経験が少ない場合でも外傷の修練（研修）に必要点数（10点）は取得できます！

日本外科学会等の定期学術集会で企画されている講習会への参加や、外傷初期診療研修（JATEC）コース受講などでも点数を得ることができます。

外傷の修練（研修）
についてのご案内

Q3

正直なところ、外科専門医試験の対策って何から始めればいいですか？

A

「学会公式の過去問題集を解く」と「指導医への相談」から開始してみてください。

会員ページでは過去の試験を掲載した問題集を公開しています。外科専門医試験の申込（申請期間）は例年6月上旬～下旬、試験は毎年8月下旬に開催されます。申請の時期を忘れないよう、早めに準備を進めましょう！

専門医試験・
申請スケジュール一覧

公式過去問題集
（KaLib Store）

Q4

育児・留学・病気などで休職する場合、外科専門医の資格や経験年数はリセットされてしまいますか？

A

いいえ、リセットされません！学会には、あなたのキャリアを守る制度があります。

国内外の留学、病気療養、妊娠・出産・育児、介護、災害、管理職就任などの特別な理由で、更新に必要な手術実績（過去5年でNCD登録100例以上）を満たせない場合は、一度「認定登録医」として継続登録が可能です。その後、直近5年で100例の実績が溜まった段階で、いつでも「外科専門医」へ復活申請できる制度があります。安心してライフイベントを迎えてください。

認定登録医及び
専門医制度の休止・
特例措置に関する規則

Q5

海外留学中に経験した手術も、外科専門医の取得や更新に活かせますか？

A

はい、活かせます！所定の条件を満たす場合、手術実績として認められます。

外科専門医取得時は、海外の医療機関で経験した手術について学会の委員会による審査・了承等を経て、各最低手術経験数の半分まで算定が可能です。更新時は、手術経験数の算定上限はありません。詳細は下記QRコードからご確認ください。

新専門医制度における
外科専門医試験

一般社団法人 日本外科学会
ブランディング委員会
2026年10月発行

日本外科学会
HP

ブランディング
委員会

日本外科学会
定期学術集会2027

日本外科学会
問合せ